

香川大学教育学部からの出前講座③（１年）

を実施しました

9月13日、香川大学教育学部から清水
顕人先生をお招きし、「**道徳教育について**」
というテーマで、教育創造コースの1年生
にご講義をいただきました。



「道徳」とは何？

「金のオノ」のお話で考える・・・2人目の木こりはウソをついてすべて失った。なぜウソを
ついてはいけないの？

3人目の木こりをどう考える？**そしてそれはなぜか？**

人殺しに追われている友人をかくまった。人殺しに友人が家にいるかどうか聞かれたあなた。
正直に家にいると答えるか、あっちに走っていったとウソをつくか？**そしてそれはなぜか？**

過失で15個のコップを割ったジョンと無茶なことをして1個のコップを割ったヘンリー。
どちらがより「悪い」か？ **そしてそれはなぜか？**



道徳教育においては「**なぜ**」を様々なレベルで考えること、**人々と語り合うこと**が大切だと分かりました。
また、道徳的な事柄について小学生に対してどう教えればよいのだろうかということについても考えました。
発達段階に応じて変えてゆくことも大切だと知り、今後の支援活動のなかで活かしていきたいと思いました。